

常德师范学校与琵琶湖学院大学·琵琶湖学院大学大专部

## 友好交流协议书

中华人民共和国常德师范学校与日本琵琶湖学院大学·琵琶湖学院大学大专部为促进双方在学术研究、教育等领域的友好交流，本着平等互利的原则，特缔结以下协议。

第一条 双方就学术、教育等共同关心的方面，在以下项目上开展友好交流活动。

1. 教师及研究人员的交流；
2. 学生间的交流；
3. 开展共同研究；
4. 开展短期留学及举办日语·中国语讲座；
5. 交换学术信息及资料；
6. 举办讲座、讲演及研讨会；
7. 其他双方认可的事项。

第二条 上述各项的实施细则，以本协议书为原则，由具体实施者双方协商决定。

第三条 本协议书自双方签字之日起有效期5年。在双方同意的情况下，可自动延长。

第四条 本协议书如作更改或终止，一方必须以书面形式提前6个月通知对方。

中华人民共和国

常德师范学校

校长 郭立纯

二〇一一年六月十九日

日本国

琵琶湖学院大学

琵琶湖学院大学大专部

校长 村泽忠司

二〇一一年六月十九日

常德师范学校与琵琶湖学院大学·琵琶湖学院大学大专部

## 关于接受留学生的协议书

日本琵琶湖学院大学·琵琶湖学院大学大专部（以下称为“甲方”）与中华人民共和国常德师范学校（以下称为“乙方”）在双方的友好交流协议的基础上，就接受留学生等事宜签订以下协议。

### 1. 留学模式

① [ 3 + 2 ] = 在常德师范学校学习3年获得中专文凭，再选送琵琶湖学院大学大专部学习2年获得大专文凭；

② [ 3 + 4 ] = 在常德师范学校学习3年获得中专文凭，再选送琵琶湖学院大学学习4年获得大学本科文凭；

③ [ 5 + 2 ] = 在常德师范学校学习5年获得大专文凭，再选送琵琶湖学院大学学习2年获得大学本科文凭。

### 2. 出愿资格

①取得乙方的校长的推荐；

②满足甲方的“外国人留学生招生简章”的报名条件；

③经过乙方关于报名者的经费支付人的经济能力的确认。

### 3. 考试的实施

①甲方将乙方作为在中国地区的“指定校”，每年10月在乙方举行“留学生入学考试”（笔试和面试）；

②甲方每年8月以前向乙方寄送招生简章。

### 4. 招收人数

每年招收学生人数为5~10名。

### 5. 学生支援工作

①甲方和乙方积极协调合作，做好合格学生的出入国手续工作；

②甲方对于合格者，给予赴日所需的“在留资格认定证明书”的申请等全面支持；

③学生入学甲方后，甲方在学生的学习、生活等方面给予积极的关怀与指导。

6. 本协议书以外未定事项，如有必要，由双方协商决定。

7. 本协议书自双方签字之日起生效。有效期为签字年度的3月31日。其后，如双方都未在有效期的6个月前通知对方解约，本协议书将自动延长1年。

8. 本协议书由中日文两份制成，双方各持一份。

中华人民共和国

常德师范学校

校长



二〇一一年六月十九日

日本国

琵琶湖学院大学

琵琶湖学院大学大专部

校长



二〇一一年六月十九日



# びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部と常德師範学校

## 友好交流に関する協定書

日本国びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部と中華人民共和国常德師範学校は平等互恵の原則に基づき、双方における学術研究・教育及び友好交流を促進するため、次のとおり友好協定を締結する。

第一条 双方は、それぞれ学術交流及び教育上の関心を持つ分野において、以下の項目につき、交流を促進することにする。

- (1) 教員及び研究者の交流
- (2) 学生間の交流
- (3) 共同研究の実施
- (4) 短期の語学留学及び日本語・中国語講座の実施
- (5) 学術情報及び資料の交換
- (6) 講義、講演及びシンポジウムの実施
- (7) その他双方が合意した事項

第二条 前条に基づく交流の実施細則について、本協定書に基づき具体的なプロジェクトを執り行う当事者の中で協議決定するものとする。

第三条 本協議書の有効期間は双方が署名した日から5年とする。ただし、双方が同意した場合、自動的に延長することができる。

第四条 本協定書を変更及び中止したい場合は、6ヶ月前までに書面にて通知しなければならない。

年 月 日

署名： 村澤忠司

日本国

びわこ学院大学

びわこ学院大学短期大学部

学長 村澤 忠司

年 月 日

署名： 郭立純

中華人民共和国

常德師範学校

校長 郭 立純